

心豊かな人が育つ芦屋町へ

さわやかな若者を育てよう



社会教育の取り組み

学校教育の取り組み

「夢・希望・志を実現するまち、芦屋」を目指す

学校・家庭・地域が連携して、芦屋の子どもは芦屋で育てよう

▼生涯学習講座「あしや塾」の充実をはかります。また、関係各課と連携して地域課題解決型講座の導入をすすめます。

▼公民館活動として、子どもたちの自学自習の向上などをはかる土曜学び合いルームや、高齢者の自己研鑽や生きがいづくりの場を広げる祖父母学級を開催します。また、学校サポーター事業を通じて、地域住民による学校支援を行い、学校と地域の連携をはかります。

▼意見交換会の開催など、ボランティア活動推進計画による各種施策をすすめます。

▼読み聞かせや講演会・講座など図書館事業を通じ、住民の読書活動を推進します。

▼講演の実施や情報提供などを通じて、家庭教育支援を行います。

▼生涯学習講座「あしや塾」の充実をはかります。また、関係各課と連携して地域課題解決型講座の導入をすすめます。

▼公民館活動として、子どもたちの自学自習の向上などをはかる土曜学び合いルームや、高齢者の自己研鑽や生きがいづくりの場を広げる祖父母学級を開催します。また、学校サポーター事業を通じて、地域住民による学校支援を行い、学校と地域の連携をはかります。

▼意見交換会の開催など、ボランティア活動推進計画による各種施策をすすめます。

▼読み聞かせや講演会・講座など図書館事業を通じ、住民の読書活動を推進します。

▼講演の実施や情報提供などを通じて、家庭教育支援を行います。

▼生涯学習講座「あしや塾」の充実をはかります。また、関係各課と連携して地域課題解決型講座の導入をすすめます。

▼公民館活動として、子どもたちの自学自習の向上などをはかる土曜学び合いルームや、高齢者の自己研鑽や生きがいづくりの場を広げる祖父母学級を開催します。また、学校サポーター事業を通じて、地域住民による学校支援を行い、学校と地域の連携をはかります。

▼意見交換会の開催など、ボランティア活動推進計画による各種施策をすすめます。

▼読み聞かせや講演会・講座など図書館事業を通じ、住民の読書活動を推進します。

▼講演の実施や情報提供などを通じて、家庭教育支援を行います。

▼生涯学習講座「あしや塾」の充実をはかります。また、関係各課と連携して地域課題解決型講座の導入をすすめます。

▼公民館活動として、子どもたちの自学自習の向上などをはかる土曜学び合いルームや、高齢者の自己研鑽や生きがいづくりの場を広げる祖父母学級を開催します。また、学校サポーター事業を通じて、地域住民による学校支援を行い、学校と地域の連携をはかります。

▼意見交換会の開催など、ボランティア活動推進計画による各種施策をすすめます。

▼読み聞かせや講演会・講座など図書館事業を通じ、住民の読書活動を推進します。

▼講演の実施や情報提供などを通じて、家庭教育支援を行います。

「芦屋町教育大綱」に掲げる6つの柱の実現のため、「芦屋町生涯学習基本構想・後期推進計画」に基づき各種施策を行い、生涯学習を推進します。



▼昨年まで取り組んできた福岡県教育委員会指定委嘱事業「基礎・基本を活用する力をはぐくむ授業改善」の取り組みを継続し、基礎・基本となる学力を身につけさせ、さらに日常で活用で



▼「早寝・早起き・朝ごはん」国民運動と弁当の日をおして食育の推進をはかります。

▼学校では、「鍛錬」を意識した学校行事、体育授業に組み込み、体力、運動能力の向上を目指すとともに、正しいラジオ体操の実践を地域とともに行います。

▼接続期（保・幼と小学校のつながり）、基盤期（小1～4年生）、伸長前期（小5～中1年生）、伸長後期

▼接続期（保・幼と小学校のつながり）、基盤期（小1～4年生）、伸長前期（小5～中1年生）、伸長後期

▼接続期（保・幼と小学校のつながり）、基盤期（小1～4年生）、伸長前期（小5～中1年生）、伸長後期

▼接続期（保・幼と小学校のつながり）、基盤期（小1～4年生）、伸長前期（小5～中1年生）、伸長後期

教育委員会制度の変更に伴い、町長と教育委員による総合教育会議を経て、芦屋の教育を展開します。まず「芦屋の子どもは芦屋で育てる」の気概を持ち、さらなる前進をはかっていく必要があります。そのため、従来から取り組んでいる、「価値ある夢、希望、志」を持つ若者を育てる「さわやかプロジェクト」の取り組みをすすめ、体力・学力の向上、豊かな心の育成、特別支援教育の推進に努めます。

また、芦屋町の歴史を学び、地域のさまざまな人との交流をおして、芦屋町へのシビックプライドを育てます。さらに、情報技術を利用した学習環境づくりを行うとともに、地域の皆さんとの連携をおして、地域とともにある学校づくりに努めます。

できる力の育成をはかります。そのため、分りやすく学べるユニバーサルデザイン化された授業や、しっかりと考え自分の意見を持つて交流する「一人学び・協同学び」などの授業の日常化を小・中一貫して行っていきます。

▼町内の6つの保育所（園）、幼稚園と小学校、中学校が連携し、成長に応じた規範意識の育成に取り組み、より主体的な行動ができる子どもたちの育成を目指します。

▼先にことばを言い、その後にお辞儀をする「語先・後礼」のあいさつに、各学校

▼「早寝・早起き・朝ごはん」国民運動と弁当の日をおして食育の推進をはかります。

▼学校では、「鍛錬」を意識した学校行事、体育授業に組み込み、体力、運動能力の向上を目指すとともに、正しいラジオ体操の実践を地域とともに行います。